

こども新聞 週刊がほピョンプレス

毎週日曜発行
2018 5/20

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

きょうの紙面

2

ギモンにこたえるモン

3

3分チャレンジ

4・5

いいね 小学校

6

英語

7

かほくワークシート

8

書ポコン

続々 お仕事の現場



7 完

幼稚園の先生

佐藤 優子さん (55)

＝仙台市太白区＝



園庭で子どもたちと遊ぶ佐藤さん

子どもに関わる仕事に
憧れて、幼稚園の先生
に。結婚、出産、子育て
をしながら続けました。



「子どもはみんな、すごい力を秘めています。私たちの仕事は、それを引き出すこと」。先生の数だけ考え方があり、子どもへの接し方もさまざま。迷うこともあるそうです。「園全体が一つのチーム。何が一番いいか、毎日話し合い、力を合わせています」

仕事に欠かせないものは、と聞くと迷わず「職員室の仲間」。明るさと団結力が自慢(じまん)だそう



多くは目に見えませんが、と佐藤さん。「でも、将来必ず生きてくる『人生の土台』なんです」。幼稚園の先生は、子どもの未来を豊かにする仕事だと思ったよ。

みんなは幼稚園に通った？ 楽しそうなところだね。園の先生ってどんな仕事なんだろう。かほピョンは、仙台市太白区のやまびこ幼稚園で佐藤優子先生(55)に会ってきたよ。

「幼稚園は、ワクワクやドキドキが詰まった宝箱みたいな場所」と、目を輝かせる佐藤さん。「やりたいことに挑戦し、成長する子どもたちと過ごすのは楽しいです」



園での活動の中心は、

遊び。先生は教えるのではなく、見守ります。単純に見える「穴掘り」も、「もっと深く掘ろう」「隣の穴とつなげてみたい」「水を入れるとうなる？」など、自由な発想で遊びが広がるそう。

うまくできたり、驚

くような発見をしたり、時には失敗したり、友だちとけんかになったりも。「遊びは『人生』そのものです。失敗しても、自分で考えてやってみることが大事」と佐藤さん。何度もやり直してやっとできたり、けんかや仲直りを通して思いやりを身

忙しくて大変な時期を「子どもたちの笑顔に励まされて」乗り越えたといいます。「実はピアノもお絵かきも得意じゃないけれど、この仕事を選んで本当によかった」と話してくれました。

「幼稚園で学ぶことの

子どもの笑顔に励まされ

今週の注目ニュース

◇20日(日) 成田空港が開港40周年(千葉県成田市)

首都圏の国際空港として1978年に開港。この日は3カ所の保安検査場前で記念品のハンカチが1万2000枚配られるよ。

◇25日(金) おんせん県おおいた・世界温泉地サミット(～27日、大分県別府市)

2019年にラグビーのワールドカップ、20年に東京オリンピックが開かれる。日本と海外から500人が集まって、温泉の魅力を発信する方法を話し合うんだ。